令和７年度【2025年度】

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	みらいく東武練馬園
施設所在地	東京都練馬区北町２丁目２２－３
事業者名	株式会社第一コーポレーション

１．活動のテーマ

＜テーマ＞

・自然

＜テーマの設定理由＞

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）埼玉県川越市に「みらいくの森」があります。その横には広大な畑もあり野菜の収穫体験もできる環境がある中、日々の保育では園の周辺に緑道と道端に咲く草花に触れることが中心である。しかし少ない環境の中でも草花・木々・虫・風・日の光など様々な自然に囲まれて生活をしています。散歩先や登降園での発見に目をキラキラさせ、「何だろう？」「どうなってるの？」と子ども達が発する疑問やつぶやき、そこには「生命」があることも含め子ども達と一緒に考え発見していきたい為。

２．活動スケジュール

①活動に必要な様々な素材等を購入　②
子どものつぶやきに合わせて素材を自由に使えるように準備をする
（使用方法やルールを説明する）
③体験・発見・探究を進めクラスの友達や先生と共有する
④保護者や園内に共有(ドキュメンテーションの掲示や配信）・振り返りを行う。

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
①顕微鏡・虫眼鏡・図鑑・ライトテーブルなど様々な素材を準備
②バスの予約や保護者への説明と案内
③スムーズに活動が進むように職員配置を調整

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

①活動に必要な備品等を購入。②散歩や保育室の中で自由に使ってみながら子ども達の興味関心を深める。③園周辺だけではなく5歳児クラスはバスを使って数回森での活動をいれる。④園内でいちごの収穫体験を行い親子で「いちご」を知ったり植物にも「命」があることを知る。⑤五感を使った体験を友達・先生・家族と共有する。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

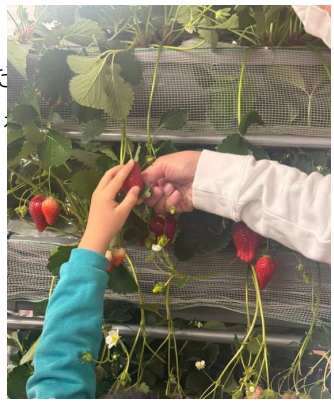
（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

①素材を使って出た声「たくさん毛が生えている」「こんな色なんだ」「これを見てみよう」「見てみてすごいよ」「あれを使ってみたらどうかな？」「次は○○みたいな」

②お迎えの時間「今日ね。大きく見えたよ」「こ～んなだったよ」「これみて～」







５．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

「○○でなければ、経験できない」ではなく子ども達の発見や気づき、寄り添う大人のアシストにより大きな学びができる。引き続き子ども達の「つぶやき」を丁寧に拾いながら実践につなげ、子ども達と共に自然を楽しみ共有・共感することが大切であると再確認できた。